

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2023年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第11回講義

循環経済の実現に向けた最新動向

(カーボンニュートラル・資源循環・経済成長の同時達成)

環境省 環境再生・資源循環局 局長

土居 健太郎 氏

土居先生からのメッセージ

設計・生産・流通・回収・処理・再利用などサプライチェーン全体でカーボンニュートラルと資源循環を同時達成するキーワードが「動静脈連携」であり、骨太の方針やGX基本計画に重要政策として盛り込まれました。

プラスチック、金属、持続可能な航空燃料、太陽光パネルなどのリサイクルの現状・これからの方向を紹介しつつ、循環経済が地域課題解決につながっている事例も紹介し、循環経済のあり方について議論を深めたいと思います。

日時: 7月7日(金)

5講目 16:30-18:00

受講方法:

オープンホールによる対面授業

土居 健太郎 先生

平成2年3月、北海道大学大学院工学研究科修士課程修了。

平成2年4月厚生省に入省。環境省地球環境局国民生活対策室室長、同省総合環境政策局環境影響評価課課長補佐、廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課課長補佐、水・大気環境局大気生活環境室室長、地球環境局低炭素社会推進室室長、地球環境局地球温暖化対策課課長、福島地方環境事務所所長、環境再生・資源循環局総務課課長、大臣官房審議官(環境再生・資源循環局担当)、環境再生・資源循環局次長、を歴任。令和4年7月より現職。

担当:工学系教育研究センター 小崎 完教授